大阪損保革新懇ニュース

大阪損保革新懇事務局
大阪市中央区瓦町 1-7-1
エスペランサ瓦町ビル 4 階
06－6232－1095

2024年 明けましておめでとうございます

1998 年 10 月の大阪損保革新懇発足以降、26 回目の新たな年を迎えました。

昨年末に明らかになった、自民党の金権腐敗の裏金問題を契機とし、自公政治への国民の怒りは大きなうねりを巻き起こしています。12 月に実施された共同通信・世論調査では、岸田内閣の支持率は 17.1％と政権復帰後最低を記録しています。

円高を原因とする異常な物価高・19 か月連続の実質賃金の下落による生活苦への有効な対策を示せない政権への失望、財源のあてのない『5 年間で 43 兆円の大軍拡』などの悪政批判がその根底にあります。

大阪維新が推進した関西万博の費用は、当初の申請の 3 倍にもなると見込まれ、生活苦がさけばれる中、大阪市民の負担は 1 人 10 万円にもなるとも報じられています。

損保業界では、ビックモーター問題やカルテル談合問題は大きくマスコミで取り上げられ、利益至上主義の損保各社の体質が、社会的な批判を生みだしています。

このような現状を変えていこうという取り組みは、私たちも含め、様々な人たち・団体がそれぞれの持ち場で地道におこなっています。

昨年 8 月、ビッグモーター問題を取り上げた革新懇ニュースを発行。業界をよく知る私たちの指摘は、大きな反響を呼びました。関西を中心に結成された、「損害保険・代理店手数料ポイントを考える会」は、「代理店手数料制度は『優越的地位の濫用』にあたるとして、昨年 7 月に公正取引委員会への申し立てを行い、今審査が進められています。

今年も、粘り強く、様々な機会や場所・方法で、多くの人に事実や真実を伝え、行動を呼びかける、一回り・二回り大きな取り組みに挑戦していきます。

2023 年を振り返る

1.2023 年春特集号「大軍拡 NO! 平和とくらし守る政治を地方から」とニュースを作成する

統一地方選挙に向けて、政治課題、損保職場の問題・あり方を訴える内容で作成しました。「ニュース」は、革新懇会員に送るだけでなく、会員が身近な人たちへの手渡し、全国の知人へ郵送したり、一人でも多くの人たちに読んでほしいとの思いで、会社前での朝ビラ、職場での机上配布などに取り組み 2400 枚を配布しました。

2. ビッグモーター事件と損保会社の責任」のニュースを作成する

2023 年 7 月から、新聞・テレビ・ラジオ・週刊誌と各メディアで連日報道され、SNS でも非難が巻き起こり、社会的に注目を浴びている「ビッグモーター事件」について、損保産業に携わる者として、原因と損保産業のあり方について伝えました。

3.大阪損保革新懇第 26 回総会に 112 名が参加

11 月 17 日、エルおおさか南ホールで、第 26 回総会・講演会が、開催されました。

基調報告は中村啓子世話人が「誇りをもって働ける損保産業の再生を」をテーマに。記念講演は前泊博盛さん（沖縄国際大学大学院教授、ジャーナリスト、政治学者、経済学者)が「沖縄から日本(全体)の平和を考える」と題して行い、好戦的政治家を排除するためには政権交代をと訴えられました。

4. 損保代理店シンポジウムに全国から 127 名が参加

6 月 30 日、エルおおさか南ホールで、北海道、九州のほか全国各地の損保代理店経営者なども参加し、損保代理店シンポジウムが開催されました。

松浦章世話人の基調報告、小池晃参議院議員、大門実紀史前参議院議員による国会報告・ご挨拶に続いて、中小零細企業のための独占禁止法研究会メンバーの弁護士と代理店経営者２名がパネリストとして報告を行いました。

松浦世話人がまとめを行い、引き続き声をあげ全国に私たちの運動を広げようと呼びかけました。

5.近畿財務局へ 13 度目の要請行動

「損保代理店プロジェクト」（「顧客第一で健全な損保産業をめざす代理店有志」）が 2023 年３月 22 日に近畿財務局に代理店手数料ポイント制度問題等での要請を行い、そして４月 12 日に回答を受けました。この要請行動は 2011 年から始まり今年で 13 回目となります。

6.前参議院議員の大門実紀史さんを招き、学習講演会を開催

３月 17 日、前参議院議員の大門実紀史さんを招き学習講演会を開催し 39 名が参加しました。大門さんからは「大阪カジノ・大軍拡ノー！くらしを守れ！今こそ『やさしく強い経済』へ」と 題して講演が行われました。自公政治・維新政治が作り出してきた、暮らしや平和を脅かせている 実態・歪みが改めて指摘されました。さらに、政治を国民主体に変えていくためにも、統一地方選挙で、民主勢力の躍進が欠かせないことが強調されました。

7.大阪革新懇主催第堺市長選支援に参加

６月４日（日）投票の堺市長選挙で、無所属で立候補を表明している元堺市会議の野村ともあきさん（「住みよい堺市をつくる会」「市民 1000 人委員会」は自主的支援）を勝利させ、維新市政を転換させようと、５月１２日（金）堺市長選挙勝利合同集会＆宣伝に大阪革新懇と堺市民懇とともに参加しました。

8.絵本を見る会をアイクルと協賛で開催

７月２１日大門実紀史さんを招いてトークライブ「大人こそ絵本を読もう」を開催しました。

絵本に触れることで、素直な気持ちに戻ることができ、平和の大切さを学ぶことができました。

9.おおさか総がかり集会「輝け!憲法 平和といのちと人権を」に参加

11 月３日に扇町公園で開催されたおおさか総がかり集会に参加しました。

自衛隊の基地反対の南西諸島から来られた方からのアピール、立憲民主党、日本共産党、社会民主党、れいわ新選組の現職議員からの連帯挨拶がありました。清末愛沙さんの特別スピーチ「人権に基づく平和な社会を」では、パレスチナの悲惨な現状の報告もありました。

集会終了後参加者全員で、中崎町までのパレードを歩ききりました。

10.大阪革新懇主催　緊急鼎談「維新」のリアルと公共の再生を！」に YouTube で参加

民主主義、くらし・いのち・教育を破壊する維新政治に対して、公共を再生する中で維新政治を転換する第一歩にしよう企画された鼎談にアイクルの部屋に集まり YouTube で参加しました。